

第三内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] B型肝炎の核酸アナログ治療時に出現する耐性ウイルスの新規定量法に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院第三内科

[研究責任者] 髙 修平（第三内科・講師）

[研究の目的]

B型肝炎の核酸アナログ製剤投与により出現した耐性ウイルスに関する定量測定の臨床的有用性を検討するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

B型慢性肝疾患の患者さんで、平成11年3月1日から平成22年3月31日の間に核酸アナログ製剤の治療を受けた方の中で、耐性ウイルスが出現し、当科で新規に開発した変異ウイルス測定法で定量測定を行った方。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、核酸アナログ製剤の投与経過、検査結果（生化学的検査、ウイルス学的検査）。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院第三内科 担当医師 髙 修平

電話 011-706-756 FAX 011-706-7867